



第110号 2013年3月

発行：萩ネットワーク協会

〒758-8555 山口県萩市大字江向 510 萩市役所広報課内

TEL 0838・25・3178 FAX 0838・26・5458

萩市ホームページ <http://www.city.hagi.lg.jp/>

撮影／中本修造(江崎)

主な内容

ズームアップ 須郷昌徳 (福岡県)	P4
萩ミート販売 岡崎智 (萩市)	P5
聞きかじり歴史散歩10「大学の創設と萩の先人たち」④	P6
萩の元気な企業探訪 データロジック (萩市)	P8
萩しーまーと 中澤さかな (萩市)	P9

上小川平山にある竹城山には、星の城と呼ばれた城の跡があり、ふもとの小平ヶ原には千人塚といわれる墓が残っています。室町時代の天文年間(1532～55)、吉見阿波守頼貞が城主として居住していましたが、陶晴賢に攻め落とされました。竹城山のふもとに阿波守と伝えられる墓が今も残り、平山地区の守護神として祭られています。

この桜は平山の小高い台地にひっそりと、立派に立っており、小川地区の方々に大切に見守られています。近くの広大な平山台果樹園は観光農園として楽しめ、桃の花の満開時はまさに桃源郷といった趣です。

ふるさとの桜

～田万川地域上小川平山



今年は

2013
長州
ファイブ
渡航

2013
奇兵隊
結成

150年の記念の年!

2018(平成30)年の明治維新150年に向けて、明治維新胎動の地である萩市は、様々な記念事業に取り組んでいます。

今年は、1863年(文久3)年の長州ファイブの英国への密航留学(5月)、また、奇兵隊の結成(6月)から150年の節目の年となります。この時期から明治維新までの6年間は、日本はもちろん萩藩にとっても苦難と激動の時代でした。しかし奇兵隊を始めとした身分を超えた兵制や、松下村塾の門下生を主軸とした若き志士たちの活躍などにより時代を切り開いていきました。

問い合わせ

萩市企画課(講演会・市民号)(0838・25・3102)

萩市観光課(広域連携事業協定)(0838・25・3139)

長州 ファイブ

長州ファイブとは、初代内閣総理大臣の伊藤博文、初代外務大臣の井上馨、工業の父と称される山尾庸三、造幣局長を務めた遠藤謹助、日本初の鉄道を開通させた井上勝の5人。文久3年5月12日、長州藩はこの若い5人の藩士を英国へ派遣。彼らは「生きた器械」となり日本を変える覚悟で様々な困難を克服、最新の知識や技術を身に付けて帰国、日本の近代化に多大な功績を残しました。

渡航150年になる今年、さまざまな記念行事が予定されています。まず、4月20日から、萩博物館で企画展「幕末明治の洋行者たち」が



ロンドンで撮影された長州ファイブ

開催。これは、館収蔵の古写真から洋行者たちの異国体験を紹介するものです。

また5月12日には、萩博物館でロンドン大学のホワイト教授による講演会、7月にはイギリスの長州ファイブゆかりの地を訪問する市民号などが予定されています。

奇兵隊

高杉晋作は幕末期の討幕派の中心人物で、奇兵隊の創設者として知られます。

奇兵隊は文久3年6月6日、下関の商人白石正一郎宅で、藩の正規兵に對する「奇兵」の軍隊として、武士だけでなく庶民も参加して結成され、幕長戦争や戊辰戦争で活躍しました。昨年10月、萩市と下関市は、奇兵隊結成150年から平成29年の高杉晋作没後150年に向けた広域連携事業協定の調印を行い、官民共同で「萩・下関高杉晋作広域連携事業協議会」を設立、共同観光事業に取り組んでいます。

連携事業の第一弾として1月、「晋作ロゴマーク」を発表しました。ロゴマークは、晋作のシルエットと名前



晋作ロゴマーク

家紋をデザイン化し、開いた格子で晋作が新しい時代を切り開いた功績を強調しています。

4月から萩博物館高杉晋作資料室では、テーマ展「結成150年記念奇兵隊の群像」を来年3月まで開催します。また6月には、奇兵隊士の隊服の完成お披露目と博物館での展示が行われる予定です。

萩へ、ようきちゃったね!

昨年は141万人の観光客が来萩!

萩市観光協会によると、萩地域の平成24年度の観光客数は、141万44人(前年比0.6%減)、宿泊者数は44万7253人(前年比2.9%)でした。

豊富な観光資源を有する萩市ですが、文化財を活かしたまちづくりの浸透、萩温泉郷の浸透、歴史の道「萩往還」事業の浸透、大規模キャンペーン開催や萩博物館企画展の効果、「維新胎動の地・萩」演出事業など観光客へのおもてなしの拡充に努めたことから、減少幅が最小限に抑えられました。

今年は、明治維新150年に向けた事業の展開や、大河ドラマ「八重の桜」の放映などにより、幕末・明治維新に注目が集まり、萩への観光にも好影響が期待されます。

晋作遺品に関する民事訴訟 最高裁で萩市と高杉家側の勝訴が確定

下関市の宗教法人東行庵が原告となり、萩市および高杉晋作の直系のひ孫に当たる高杉勝氏の2者を被告として晋作の遺品69点の引渡しと損害賠償金300万円の支払いを求めた「動産引渡等請求訴訟」で、最高裁判所は1月15日付けで東行庵の上告を棄却しました。

この決定により、23年10月の「高杉晋作の遺品について、東行庵の所有権を認めない」とする広島高等裁判所での判決が確定し、萩市および高杉家の主張が認められ、遺品の所有権が高杉家にあることが確定しました。

晋作の遺品は、後世に引き継いでいくべき大切な財産です。萩は晋作の生誕の地であり、また松下村塾・明倫館等で学問した地です。下関は拳兵し、また終焉の地です。両地がともに力を合わせ高杉晋作の偉業を後世に伝えていくことが期待されます。



萩博物館高杉晋作資料室

2月完成

福祉複合施設つばき

椿西小跡地に軽費老人ホーム(ケアハウス)！



福祉複合施設つばき



3階のケアハウスつばき

萩市社会福祉事業団 (08388-244111)

萩市福祉政策課 (08388-253585)

問い合わせ

椿西福祉複合施設「つばき」

萩市の高齢化率は全国平均の約23%と比べて約35%と高く、3人に1人が65歳以上となつています。特に、旧町村部では40%を超えています。...

社会福祉法人萩市社会福祉事業団が旧椿西小学校跡地に整備を進めていた椿西福祉複合施設「つばき」が完成し、2月24日に竣工式が開催されました。...

ケアハウスは、利用料が低額な軽費老人ホームの一種で、自立した方や、軽度・中度の要介護の方を対象とした施設です。...

萩市の高齢者関係施設

市内では、「ケアハウスつばき」に加え、昨年7月に明木地区でオープンしたサービス付高齢者向け住宅「ちはるえんほほえみ館」(25室)、8月には大井地区にもサービス付高齢者住宅19室の整備が予定されています。

ちようしゅう 長萩和牛が 全国和牛能力共進会で 優等賞を受賞！



「和牛のオリンピック」とも呼ばれる5年に1度の和牛の全国品評会「第10回全国和牛能力共進会」が昨年10月に長崎県で開催され、萩市のブランド牛「長萩和牛」で知られる福栄紫福地区の農事組合法人長沢台生産組合(水津元廣代表、2012年5月号で紹介)の「紫北浦3号」が、「肉牛の部」の山口県代表牛として、萩市から初めて全国大会へ出場しました。...



であるオレイン酸、リノール酸といった「不飽和脂肪酸」の含有量が高い柔らかな肉質で、消費者の方からも好評です。

長萩和牛の購入は
○有萩ミート販売 (5ページに掲載)
住所: 萩市大字明木 3701-1 ☎ 0838-55-0298
○ネットショッピング 楽天市場ジャンプス (www.rakuten.co.jp/jnpps/) > お取り寄せ物産館 > 肉類
サーロイン: 11,000円～15,750円 焼肉用: 4,500円～7,000円 すき焼き用: 7,000円～13,000円

都内の料理店
「日本料理 海と」
東京都中央区日本橋 3-3-3
CMビル B-1F
☎ 03・5728・4480
「Le japan」(フレンチ)
東京都目黒区青葉台 2-10-11
西郷山スペース GF
☎ 03・3241・7339



まさのり
須郷 昌徳 さん

(萩市小川出身、福岡県在住、萩高校昭和34年卒、72歳)

「人をつくる」が発行された

私の半生記が産経新聞に連載され、それが「人をつくる」という本として、平成24年12月に産経新聞生活情報センターから発刊された。

「人をつくる」の内容は、第1編が産経新聞に連載された「人国記」そのままの転載である。第2編は、日本の国運を左右するTPP問題を、特に第1次産業の農業から、JA福岡粕屋組合長と日本の将来を論じて一定の方向を示したものである。

第3編は、私がこれまで関わってきた各党の代表的人物や新聞記者等20名の方々からいただいた叱咤激励の寄稿文である。その中で

も、地方自治体の指導者であり、過疎地方の再生を模索し続けている萩市長の野村興児氏から寄稿いただいたことは本当に嬉しい。

共同通信記者と「ノムラノミクス」

共同通信社本社の特別情報室垂見和麿記者は、世界各社加盟の「東京外国人記者クラブ」においても名高い日本を代表する記者の一人と聞いている。この垂見記者とこの本について話し合った際、彼の注目した寄稿文の一つに、野村市長の「地方がつくる明日の日本」があった。記者は「大蔵省（現財務省）からみた地方再生化・活性化の構想であり、それは地方資金

の地方での循環型の考えだ」と言い、おもしろい考え方」とつぶやいた。野村市長が大蔵省出身であると同時に、自民党政権時代も、特に先の民主党政権時代も、大蔵省官僚によって日本政治が完全に牛耳られていたことの意味を十分知った記者の発言であった。私はとつさに「まず、長州萩市に来て話を聞いて下さい」と頼んだ。垂見記者も即座に取材に行く旨約束してくれた。垂見記者が野村市政を原稿にして共同通信社から日本全国に、はたまた外国にも発信してくれたらという思いが頭をよぎったのである。

「おもしろい考え方」と記者が言った個所は、寄稿文の次のところだと思ふ。

『萩市では地産地消、地産他消という目標（市政）で、地域から流出していく資金以上に地域に流入して行く資金の流れを作る努力をしている。（「人をつくる」216頁）』

また、「昔は地域で資金が回っていた。それが回らなくなってしまうているのが、今日の地方の大きな問題点です。（地域の各家庭が）経済的に苦しくなったのは、そのためですが、わずかな資金が地域の中を回ることによって、地域は少々息をつくことができるのです。——中略——地域の資金は、地域以外の外部資本の経営する量

の地方での循環型の考えだ」と言い、おもしろい考え方」とつぶやいた。野村市長が大蔵省出身であると同時に、自民党政権時代も、特に先の民主党政権時代も、大蔵省官僚によって日本政治が完全に牛耳られていたことの意味を十分知った記者の発言であった。私はとつさに「まず、長州萩市に来て話を聞いて下さい」と頼んだ。垂見記者も即座に取材に行く旨約束してくれた。垂見記者が野村市政を原稿にして共同通信社から日本全国に、はたまた外国にも発信してくれたらという思いが頭をよぎったのである。

で祖母を含む兄弟4人の6人家族が生活をしていたため、経済的に苦しかった。しかしその後、私は子どもの頃に出会った小河貞則村長（その後山口県議会議員、山口県議会副議長）の話や昔祖父の山守をしていたという人の話などで、須郷家が昔はたくさん山の山林・田畑を所持していたと言ったことを知った。昔小川村長をしていた祖父須郷要介は小川村庁舎を建てて村に寄付したとか、下小川小学校の敷地は父（市少進）の所有であったという話なども聞いた。

私は、この小文を書いていると、かなり昔の話であるが、アメリカのレーガン大統領の経済政策を「レーガンノミクス」（レーガン大統領十エコノミックスの造語）と呼んだことを思い出した。この政策は、全世界的規模のものであった。今日の日本の政策について、マスコミは「アベノミクス」と呼んでいる。「〇〇ノミクス」の政策の中心は、全世界規模の「格差是正・解消」にあると言われる。

そういうことから、私は、須郷家再構築のみならず、社会のためにも何らかの貢献ができればと思いい、頑張る決意をしたものだが、目的達成は今なお、道半ばである。

共同通信の垂見記者をして大蔵省の地域再生と言わしめる野村市長の政策こそ、世界共通の地域格差是正・解消の普遍的かつ具体的指標を示していると言えるだろう。ゆえに「レーガンノミクス」と同目線の政策として「ノムラノミクス」と位置づけることができる。もちろんこれから「ノムラノミクス」の経済理論の検証は欠かせないことは言うまでもないが。

そういことから、私は、須郷家再構築のみならず、社会のためにも何らかの貢献ができればと思いい、頑張る決意をしたものだが、目的達成は今なお、道半ばである。

小川村での生い立ち

私の家庭は、母が下小川小学校の教員をしていて、その給料だけ



価格 1500円
(産経新聞生活情報センター)

プロフィール

昭和15年9月生まれ。阿武郡小川村立下小川小学校卒・小川中学校卒。
昭和34年、萩高等学校卒業（11期）。39年、佐賀大学文学部法科卒業
昭和50年4月、西日本短期大学助教授。
昭和56年、同短期大学法学科教授、同短期大学教授会推薦理事。63年6月、社会福祉法人清浄会緑ヶ丘学園理事長
平成22年4月、福岡大学非常勤講師
昭和53年12月より、福岡市中央区に司法書士・行政書士須郷事務所開業

有限会社 萩ミート販売

(明木)

代表取締役 岡崎 智さん (59歳)



長萩和牛の仕掛人!!

外乱による影響

その後、仕入れが安定するようになってからは、資本を2回増資し、併せて販路を拡大。事業は軌道に乗り順調に拡大していくことができました。そうして、平成10年には、新社屋を現在の場所に設立し本社を移転。作業場も併設し加工品の製造も始め、更なる事業拡大に向け意気込んでいた矢先、牛肉業界を一変する事件がアメリカで発生します。BSE問題です。BSEに対する不安は、関係のない国産牛の消費量にも影響し、弊社の売上も減少します。安全な商品を提供していても、消費者の心理状態でこうも変わるのかと驚かされました。とはいえ、人間の記憶は薄れていくもので、月日が経つにつれ牛肉の消費は戻りつつあったのですが、それから、堺のO・157、宮崎の口蹄疫、福井のユッケ事件と、自社がどうのこうのではありません。外乱による風評被害が会社に大きなダメージを与え、回復しては、また新たな被害を受けるといったことを数度繰り返してきました。

「山口県産の牛肉の価値をどうにか高められないか？」という一言からでした。以前から地場のものを販売したいと考えていたので、ニーズがあるのなら動き始めます。それまで黒毛和種に關わってはいたものの、地元で黒毛和種を肥育している業者がどれだけあるのかも知りませんでした。

徐々にブランド力が高まるとともに、初年度は月1頭だったのが1年後には月2頭と販売量も増えてきました。更に、先の全国和牛共進会で長沢台生産組合さんが優等賞を受賞され、昨年末には月3頭を販売するほどになっています。このまま販売数を増やせばとは思いますが、肉質の良い牛を育てることはたやすいものではなく、出荷量は限られます。そのため、我が社が努めることは、更にブランド力を高め、利幅を増やし、生産者である長沢台生産組合さんにも還元することだと考えます。

昨年10月長崎県で開催された第10回全国和牛共進会で、見事第9区優等賞を受賞し、その肉質が全国トップレベルであることを知らしめた萩市長沢台で生産される黒毛和牛「長萩和牛」。そのブランドニングの仕掛け人であり、外食産業用食肉、食材卸業の(有)萩ミート販売代表取締役・岡崎 智さんにお会いしお話を聞きました。

北九州に本社を移し、萩から撤退することが決まりました。さすがに北九州に転居することはできない。それに、市場が無くなったわけではないので、自分たちで新しく会社を立ち上げれば、それまで通り生活できるのではないかと力を合わせ平成3年に萩ミート販売を設立します。

立ち上げ当初一番困ったのは仕入れ先の確保でした。扱う商品は前の会社と同じホルモン。ホルモンは出荷する屠場も限られており、ましてや前の会社と同じところから仕入れるわけにもいかないの、小さい屠場で少量の出荷があると聞けば、出向き、手当たり次第仕入れていました。売り先はあるのに仕入れることができないのもかしい状況が2、3年続いたと思います。

同僚と

萩ミート販売は、先代社長と私を含め役員となった3名と従業員1名で22年前に立ち上げた会社です。元々、その4名は萩市にあった食肉卸業者に勤めていた同僚で、バブル崩壊後、同社他部門の経営状況が悪くなり、社長の地元であ

長萩和牛を商標登録

そんな私どもが地産の牛肉のブランドニングに取り組んだのは、取引先である市内宿泊施設代表

後押しと追い風

萩阿西商工会からスタートした

長萩和牛のブランド展開は、県商工会連合会の後押しもあり、その後、長萩和牛を野村萩市長が口にとされ気に入ってもらえたよう、萩市からの応援も追い風となりました。また、山陽側の飲食店グループとの契約も取れ



長萩和牛サーロイン
☆ステーキ(240g)2枚セットを2名様にプレゼント!

有限会社 萩ミート販売

〒758-0411
萩市大字明木 3701-1
TEL: 0838・55・0298
業種: 外食産業用食肉・食材卸
年商: 2億8,000万円
従業員数: 13名 (役員含む)



大学の創設と 萩の先人たち①

明治政府は、欧米型の近代国家を目指して諸制度の導入を急ぎましたが、人材の育成にはとりわけ重きを置き教育機関の整備を奨励しました。富国強兵による国づくりの中で、文教政策が並行して重要視されたことは賢明で、その一翼を萩の先人たちが担ったことは、喜びであり、誇りです。

ここでは「大学の創設に関わった萩の先人」にスポットを当て、2回に分けて紹介します。

①「東京大学工学部」と木戸孝允、伊藤博文、山尾庸三



明治元年（1868）、木戸孝允が建言書案で「国の富強を図るには、学校教育の普及が一大急務である」と政府に提言したことが、教育のシステム化に取り組みきっかけでした。文明開化省ともいわれた工部省は、明治6年（1873）、わが国初の高等教育機関「工学寮工学校」を開設しました。やがて工部大学校へと変遷し東京大学工学部に至ります。

工学寮設置には、伊藤博文や山尾庸三が深く関わっています。萩藩の密航留学生として渡英した伊藤と山尾は、列強と日本の実力差を痛感し、工業を興すことこそ日本にとるべき道と確信していました。

伊藤は「短期間で優秀な技術者を育成するには、外国人教師が欠かせない」と献策し実現しました。山尾も「人材を育成すれば、その人が工業を創っていく」と力説し、後進の指導育成に尽力しました。後に彼は「工学の父」と呼ばれます。伊藤は初代の工部卿ですが、明治18

年に内閣制度ができるまでの5人の工部卿のうち山尾、井上馨ら4人が長州人で、明治の文明開化はまさに長州が牽引したと言えます。

余談を記せば、山尾は留学中の経験から、聾啞・盲教育の推進を訴え、日本初の盲教育機関「訓盲院」を設置したことでも知られています。

*木戸孝允は、維新政府の参議、廢藩置県を推進して中央集権国家の樹立に貢献。岩倉使節団の副使を辞任。西南戦争中に病死。

*伊藤博文は、明治4年、岩倉使節団の副使として渡欧。18年、初代内閣総理大臣。日清戦争の講和に尽力。初代韓国統監。ハルビン駅頭で暗殺される。

*山尾庸三は、幕末、高杉晋作らと攘夷運動。ロンドン密航留学の経験から、新政府では、近代工業の確立に尽力。工部卿、法制局長官などを歴任。

②「秋田大学」と国司仙吉、藤田伝三郎

秋田大学の教育学部と鉱山学部の前身の設立には、国司仙吉と藤田伝三郎が関わっています。

国司仙吉は、明治6年、27歳で維新政府の秋田県権令に抜擢されると、学制が公布されても就学率が上がらないことから、その普及と指導者育成のため「伝習学校」の開設に尽力しました。伝習学校は、県師範学校となりやがて教育学部に発展しました。

また、秋田県は、尾去沢や小坂鉱山を有する全国有数の鉱山県でしたが、技術開発は外国人技師の指導でした。県や業界は、教育・研究機関の設置を熱望し、藤田伝三郎は、岩崎、古河の両鉱山事業者と語りつて資金を拠出し、明治43年（1910）「秋田鉱山専門学校」が創設されました。当時、藤田組の業容は絶大で、積極的な支援を行ったといえます。学校は、ドイツのフライベルグ鉱山大学を範とするわが国唯一の専門学校で、戦後「秋田大学」の鉱山学部となり、工学と資源学の拠点学府となりました。

*国司仙吉は、安政5年、12歳で松下村塾に入り松陰に学ぶ。松陰から「塾生第一の才」と言われた秀才。慶応2年、大村益次郎に学



ぶ。前原一誠の甥。

*藤田伝三郎は、明治2年、大阪に出て軍用品の生産から次第に事業を拡大し、明治12年藤田組を設立。以後鉱山、鉄道、紡績、干拓事業などで財閥を築く。大阪商議所や学校の設立を支援し、美術品の収集も有名。萩市に多額の寄付も。

③「大阪市立大学」と藤田伝三郎

明治維新から間もない明治13年（1880）大阪経済の振興には人材の育成が欠かせないとして、私立大阪商業講習所が設立されました。

創立員には、大阪の経済界で活躍していた五代友厚や藤田伝三郎をはじめ鴻池、住友、安田などの旧財閥の代表らが名を連ね、それ



どれ多額の出資を引き受けました。藤田伝三郎は、大阪で多くの事業を成功させた藤田財閥の創始者です。

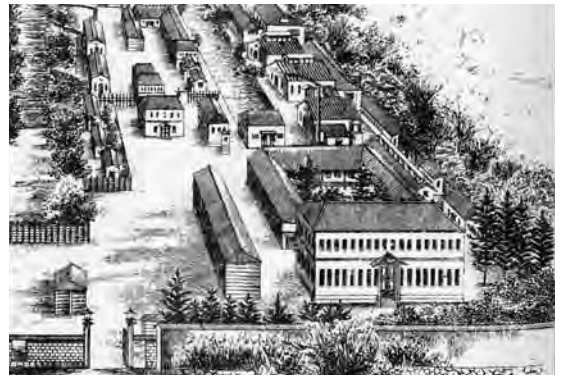
*藤田伝三郎は、商業学校の育成のほか、商業人の情報の共有と団結をめざして大阪商議所を立ち上げました。初代会頭を五代が、2代会頭を藤田が勤め商都大阪の経済界のリーダーとして商都の発展を牽引しました。また、「人的基盤の強化が、経済の発展には重要」と唱え、大学の充実には理解が深く、大阪市立大学へと沿革した商業講習所のほか日本女子大等への援助を惜しみませんでした。

4 「東京工業大学」と正木退蔵

明治14年(1881)東京職工学校が設立され、初代校長に正木退蔵(1846~1896)が就任しました。

東京大学が、学理重視であったのに対して工業大学は、技術・実学が中心で、草創期の教授スタッフはいずれも洋行帰りの一流の教授でした。教育方針には、具体的に職工長・製造所長の教育と養成と明記されました。

しかし、高度な実学を求めたことが逆に社会の評価につながらず、存続の危機もありましたが、変遷を経て1929年(昭和4)東京工業大学が発足し現在に至り



ました。

*初代校長正木退蔵は、萩藩士で明治4年(1871)ロンドン大学に留学、3年後帰国しましたが2年後再び留学生10人を連れて渡英し、留学生の指導にあたりました。その学術と西洋事情通が買われて明治14年に初代校長に任命されると、該博な知見を活用して整備に奔走し、工業教育に関心の薄かった時代に、確かな基礎を築きました。

5 「東京理科大学」と中村精男

東京理科大学の前身東京物理学講習所は、明治14年(1881)に創設されました。

東京帝国大学理学部を卒業した中村精男ら青年理学士21人が、理学の普及を以って国家発展の基礎

とする」という信念と情熱のもと、母校から教育機材を借り受けて夜学で講義したのが始まりです。彼らは全員が無給で講義したほか自ら寄付を続けて経営の難局を乗り切ったといえます。

明治期の物理学は、英語、仏語、独語の3系統に分かれ、学術用語がバラバラに使われていましたが、彼らはこれらを統一した「物理学術語和英仏独対訳字書」を作成しました。やがて運営は軌道に乗り、明治29年、中村は寺尾寿の後を受けて校長に就任しました。校風は、入るに易く、出づるに難い実力主義を貫き、伝統は今に引き継がれています。

*中村精男は、内務省に奉職し、明治19年から4年間ベルリン大学で気象学を学んだあと中央気象台に入り、明治28年、中央気象台長



となりました。物理学校の運営には強い意欲を示し、明治29年から昭和5年に76歳で亡くなるまで34年間校長を務め日本の理科教育に貢献しました。また、語学に堪能で英語、仏語、独語を話し、エスペラント学会の会長としてエスペラント語の普及にも尽力しました。

6 「独協大学」と品川弥二郎

明治9年(1876)、ドイツへ長く留学した品川弥二郎、青木周蔵、桂太郎らが独逸学協会の前身を創設し、明治16年、品川弥二郎が主唱して「独逸学協会学校」を創立しました。品川は、吉田松

陰の思想を尊び「いかなる国家も独自性を尊重し、協力することが平和の源泉である」として「独協」を校是としました。

明治20年代は、近代制度の導入と産業革命の波及で我が国は進展をみせ、伊藤博文や山県有朋の指導するドイツ国権主義の路線が定着しました。

独協大学は、長州閥系人脈の恩恵を受けて一流のドイツ人教師を持ち、高級司法官僚への道を確保しました。30年代からは、富国強兵の国策に沿う形でドイツ語教育が推進されました。戦後は、医科大学など幅広く裾野を広げ新たな発展を遂げています。独協大学は、佐久間象山、吉田松陰、品川弥二



郎の精神的系譜の中で、日本の国体の上に近代的洋学を植えて育てようとしたものです。

*品川弥二郎は、明治3年渡欧し、プロイセンの農政や協同組合などを研究して帰国。駐独大使、内務大臣等。師友に対する思いが深く、京都に尊攘堂を建て遺墨を収集した。

*青木周蔵は、医師。ドイツに医学留学中、政治学に転換。外交官となり初の駐独公使。山県内閣の外務大臣。明治27年、駐英公使として日英通商航海条約に調印。
*山県有朋は、明治2年渡欧して兵制を学ぶ。兵部省で徴兵制など近代陸軍の基礎を作る。2度内閣を組閣。官僚政治家、元老。

(高木正照 エッセイスト 日本ペンクラブ会員)

建設関係のコンピューターソフトが
国内トップクラス!

株式会社 **データロジック** (江崎)

代表取締役 **波田 邦宏**さん (62歳)



地元、萩市江崎にログハウスの社屋を構え、1988年に発売開始した鉄骨CAD(コンピューター支援設計)ソフト『S/Fライナー』が建設業界で30〜40%と国内トップクラスのシェアを獲得し、萩を代表する企業となった株式会社データロジックを訪問し、代表取締役・波田邦宏さんにお話を聞きました。

好きなことを仕事に

私の生家は祖父の代から始めた小さな漁船造船所で、住居も江崎の海岸にありました。小中学校と地元で育ちましたが、父が家業を継ぐこと以外、私に選択肢を与えないということ、高校は下関中央工業高校造船科に進学させられ、大学も長崎総合科学大学船舶科に行きました。もちろん卒業後は家元に戻り、家業に就くのですが、私が31歳のときに父が他界し、若くして造船所の社長となったのです。

しかしながら、漁業者は少なくなる一方、どう考えても先行きは明るくなく、このままこの仕事を続けてもお金は残らないだろうなと感じ、また性格的にも合わないものだったので、2年後には造船所を畳みました。そして一生続けるものであれば、自分の好きなことを仕事にしようと、大学時代趣味で始めたパソコンを使って商売をしようと起業しました。

未開拓なマーケット

造船所の事務所で黙々とプログラミングし、自らの足で営業に行く。開業して3年ほどは一馬力ですべてをやっていました。最初の販売先は益田市にある木工店で、販売管理ソフトを納品しました。その後OAソフトを中心に製作し、鉄工所など建築関係者をターゲットにするにつれ、普通のOAソフトでは競争が多いが、鉄工分野に特化したOAソフトは、まだまだ開拓されておらず、魅力あるマーケットであると感じるようになりました。というのも、既存のOAソフト開発業者と比べ、ソフト開発の知識は劣るものの、高校、大学、そして家業と、造船業に携わることで、構造物の知識、更には現場サイドが必要とされることを知っている強みが自分にはあると感じたからです。

国内トップレベルのシェア

そうして、開発した鉄骨CADソフト「S/Fライナー」は、当初、自社でのみ販売していたのですが、既に販路を持つ、システム販売会社に委託したほうが、開発や保守に集中でき効率が良いと考え、株式会社ドットウェルピーエムエスとパートナーシップを組みます。バブル気真つ只中という

こともあり売れ行きは好調。また、ユーザーの満足度も高く、「S/Fライナー」は瞬く間に全国トップレベルのシェアを獲得しました。

また、開発初期のソフトはDOSコマンド入力用のPC用でしたが、その後ウィンドウズやマックなどOS搭載型パソコンが普及するころには、ウィンドウズ対応ソフトを開発し、ウィンドウズがバージョンアップするのに合わせて、ユーザーのニーズに合わせるべく、10年に1度の頻度で「S/Fライナー」もバージョンアップ版を開発し、今もなお、シェアを伸ばし続けています。

更なるチャレンジ

今後の展開を考えると、目指す方向性は3つ。1つは、更に満足度の高いサービスを提供し、国内シェアを60%〜70%まで伸ばすことを考えています。

2つ目は、国外シェアの獲得を目指す。世界的にはフィンランド製の鉄骨CADが圧倒的なシェアを誇っていますが、その勢力圏を崩すくらい勢いでチャレンジしたいと思っています。



株式会社データロジック

住所：〒759-3113 萩市江崎 25-1

TEL：0120・7・1229

業種：ソフトウェアの開発・販売・サポート

年商：2億8,000万円(2012年)

従業員数：28名



ンジしたいと思っています。そして、3つ目は、新しいソフトウェアの開発。IT革命以後、高速ブロードバンドやスマートフォンなどの携帯端末の普及により、目まぐるしく世界は変貌してきました。その時代の変化を見極めて、自社の強みを生かしたソフトウェアを開発し、トップシェアを目指したいと思っています。

2000年4月、株式会社リクルートを辞め、家族で萩市に移住し、萩しーまーと駅長を務めるかたわら、地域振興全般に尽力される中澤さかなさん。そして、昨年11月、これまでの活動を一冊の書籍にまとめた『道の駅「萩しーまーと」が繁盛するわけ』を出版。そんな1ターン地域功労者・中澤さんに著書に関する質問をしました。



価格 1470円 (合同出版)

道の駅「萩しーまーと」が繁盛しているわけ

出版記念インタビュー

道の駅・萩しーまーと
駅長 中澤さかなさん

閉鎖的なコミュニティや価値観に届かない芯の強い人間性を感じますが？

そんな大したモノではありません。「よそ者の気楽さ」です。今の役職やこの地域にしがみ付いて生きていかないといけない理由もありませんでしたので、必要な時には、軌轢を恐れず、自分が正しい

全国でも指折りの集客力「萩しーまーと」

2001年4月に開業、通常の道の駅の売り上げは2億円程度のなか、近年は9億円を超え、11年度は開設以来最高の10億円。年間利用者は約140万人、市民の台所として5割は地元萩市内から。

いと考える事を押し通すことができたと思っています。それと、萩に来てからの14年間、「自分や萩しーまーとのためではなく、地域のためにやっている」という自負がありました。さまざまな経営戦略が組み込まれ、知らないことを知ろうとする勤勉さをうかがうこともできます。

「的確なジャッジをするためには、それに関する豊富な情報量が必要」とか、「判断は手持ちの情報でするもの、情報量の多い者ほどの確かな判断ができる」とか一般に言われているとおりで、物事を始める前の情報収集にチカラを入れるようにしてきました。

水産物のブランド化についても同様で、その対象となる魚種を調べ上げ、戦えるチカラを持った魚種かどうかを見極めます。そこでチカラ不足となれば、きっぱり断念することも当然あるわけです。新たな市場に参入する際、明確な競争優位性がなければ勝てるわけがないのですから。

「普通に行われるべき作業を真面目に誠実に実施し続ける」、「セオリ一通りやっていくことの重要性を主張しながらも、固定観念にとらわれないところもあります。

固定観念というモノをなめるべく持たないように心がけてきました。それと情報提供者の言葉を一生懸命聞く姿勢も大事だと思っています。私ぐらいの年齢になると、アウトプットする(自分が喋る)ことのほうが多くなるように思いますが、どちらかといえば聞き手にまわるタイプです。これも先の情報収集の重要さと同じです。情報収集・分析・方針決定・開発・広

報・販促、この一連のマーケティングプロセスをひとつずつ、手を抜かず、まじめに、じっくり取り組めば、事業はそれほど失敗するものではないと考えます。

萩は食材の宝庫ですが、これまでは食へのアプローチが弱く、ようやく食の萩が浸透しつつあります。

所詮よそ者ですので、萩への思いは出身者の皆さんほど強くはありません。ただ、この豊かな萩市の食資源をもっと多くの方々へ伝えたいの気持ちは皆さんより強いように思います。これまで地魚のブランド化を中心に、いろいろな部品を組み上げて、食の宝庫としての萩市のポジショニングを確立するステップに進めればと思います。それも、自分が旗振り役を務めるのではなく、次代の萩市を背負う若い人たちが中心に活動が広がることを願っています。

プロフィール

1957年(昭和32)滋賀県東近江市生まれ。関西学院卒。2007年から地域力創造アドバイザー(総務省)、地域活性化伝道師(内閣府)として、北海道小樽市、三重県尾鷲市、福岡県小呂島など全国各地の道の駅など地域活性化拠点施設の計画に取り組む。

花園で4年ぶりの勝利！

昨年12月28日、萩商工高校ラグビー部は、11年連続19回目の出場となった全国高校ラグビー大会の1回戦で黒沢尻北高校（岩手県）に19対12で勝利しました。萩商工が初戦を突破したのは4年ぶりです。

黒沢尻北高校には7年前に、また2年前にも岩手県勢に敗れた経験がある萩商工にとっては因縁の対決となりました。前半2トライを決めた萩商工は、一時は2点差にまで追い上げられ1トライを追加。常にリードを保ったまま接戦を制し、雪辱を晴

らしました。2回戦は、30日に今年度優勝校の常翔学園（大阪府第1）と対戦し、奮闘及ばず敗れました。

「力は相手の方が上、二度と勝てないだろう」と話す石東正之監督。司令塔を含む主力メンバーが

昨年の春に故障し、ようやくベストメンバーが揃ったのは11月の県大会決勝でした。萩商工のプレイスタイルを取り戻した花園での試合について「平均体重が6kgも多く展開力もある相手に対し、前へとプレッシャーをかけるディフェンスで相手の長所を抑えた。ベストゲーム、今年一番の内容」と評しました。藤田智大主将は「低いタックルを意識して、しっかり



粘って守れた」と試合を振り返りました。レギュラーで、中学までのラグビー経験者は2人だけの萩商工。有力選手を集めた全国の強豪校の中で1勝は快挙と言えます。



萩高同窓会報

毎年秋に発行！

萩高同窓会報第59号が昨年10月に発行されました。世代を超えた同窓生の交流や絆を深める場となるとともに、母校と同窓生をつなぐ架け橋になることを目指しています。

内容は、各世代の同窓生による寄稿や同窓会総会（八・八念）の報告、母校の現況などです。同窓会報の購読が母校や在校生の応援につながります。

昨年7月、有志の同窓会理事による「萩高同窓会報編集委員会」が

発足しました。発行は毎年1回、10月末で、寄稿原稿の締切は7月末日。購読、寄稿のご希望は会報編集委員会事務局へご連絡ください。▽価格 1000円、別に送料200円

■会報編集委員会事務局
(有)マシヤマ印刷 増山嘉代子
(08388・222・1103)

■萩高同窓会事務局（萩高校内）
(08388・222・0076) 井町



お墓の掃除を代行

「夢香房すさ」では、お墓が遠方にある方、忙しくてお墓の掃除ができない方、体が不自由な方などのために、お墓の掃除代行サービスを行っています。掃除後は献花と線香をお供えし、実施前後の写真で報告します。お墓に行きたいが交通の便がないという方は、一緒にお参りに行くこともできます。

これは東京都のNPO法人「社会起業ネットワーク」が、

障がい者の方の就労支援・自立支援のために、全国で行っている事業です。

▽サービス内容 敷地内の草取り、墓石洗浄、献花、線香、合掌、終了後の報告書送付
▽サービス地域 山口県萩市、阿武町、島根県益田市

▽料金 1基5000円
■申し込み・問い合わせ 社会福祉法人霞峯会「夢香房すさ」
萩市大字須佐1378・7
(08387・62333)

萩高第15期・22期卒業生が

記念植樹！

萩高校第15期同窓生有志（昭和38年卒、代表・吉田武司さん）が卒業50周年記念（2012年7月号掲載）として、2月に中央公園（3月10日オーブンのプレーパーク敷地内）にケヤキ1本を寄付されました。

萩高校第22期同窓生（昭和45年卒、代表・米原祥三さん）が還暦記念（2012年11月号掲載）として、1月に椿東の陶芸の村公園

にサクラ2本を寄付されました。萩市では、昨年10

月に「萩市花と緑のまちづくり条例」を施行、「花と緑の銀行」を設置し樹木等の寄付を募るなど、花と緑による潤いと安らぎのある都市環境づくりに力を入れていきます。

同窓会・同期会等の記念に植樹をしてみてはいかがでしょうか。■樹木の寄付に関する問い合わせ 萩市都市計画課花と緑の推進室
(08388・253644)



萩高15期同窓生が中央公園にケヤキ



萩高22期卒業生が陶芸の村公園にサクラ

明倫小学校が旧萩商業高校へ移転 校舎の新築工事が始まりました

来年4月に旧萩商業高等学校に移転予定の、明倫小学校の新築工事が昨年12月から始まりました。

現在の校舎は昭和10年に建設されたもので、老朽化が進み、大規模地震に対して耐震性が保たれていないため、旧萩商業高校の耐震性のない南側校舎2棟と武道場、明倫小学校のプールを解体し、跡地に校舎を新築。旧萩商業高校の教室やパソコン室、職員室等があった棟とプールは

小学校用に改築・改修します。

新築校舎は明倫小学校の普通教室棟として整備し、景観に配慮した瓦葺き屋根、杉板張りの外壁、漆喰調仕上げの和風建築となります。内装も木材を使用し、すべて市有林の木材を活用します。

平成26年3月に完成、4月1日から使用を開始する予定で、旧萩商業高校は明倫小学校へと生まれ変わり、新たなスタートとなります。

明倫小学校の跡地の 利活用を検討しています

明倫小学校は「藩校明倫館」の敷地にあり土地の一部は国の史跡に指定されています。また、4棟ある校舎のうち国道側の本館は国の登録文化財に指定されているほか、水練池・有備館等の史跡があります。

明倫小学校の移転に伴い、残された校舎4棟の利活用を検討する「明倫小学校跡地利活用検討懇談会」を1月に開催し、平成25年度にかけて活用の方針等を検討していきます。

旧萩商校舎



旧萩商業の南側校舎2棟を解体し、跡地に明倫小校舎を新築

明倫小体育館

岩川旗店の小物 東京のショップでも販売

本綿地の大漁旗を使った小物が人気の「岩川旗店」(岩川宗和社長、古萩町)の商品が、東京青山のインテリアショップ「May So Shi Tei」に並んでいます。岩川旗店は萩市に残る唯一の染物屋で、創業は江戸時代頃からとも言われています。大漁旗のれん、のぼりの制作・販売以外に大漁旗や染めた布をアレンジした小物が観光客を中心に好評です。ショップには、クッション、手ぬぐい、トートバックが並び、独特の色合いや柄が東京でも新鮮なようです。

また、東京の下町・月島にある200種類以上の手ぬぐいと和雑貨などの小間物を集めた雑貨屋「こっさ」にも、岩川旗店の手ぬぐいや手ぬぐいのブックカバー等が並びます。萩産の大漁旗を使ったアイデア商品の魅力が全国に広がっています。

株式会社 岩川旗店
萩市古萩町40番地
(08388-22-0273)

「Ma by So Shi Tei」
東京都港区南青山2-19-5 銀座線「外苑前駅」から徒歩約3分

分) (03-3401-0922)
「こっさ」
東京都中央区月島3-14-6
(大江戸線・有楽町線「月島駅」から徒歩約3分)
(03-3536-0125)

※どちらのお店もネットショップが利用できます。



東京でも人気の鯛のクッション

地元産農産物を使った4種のドレッシング

井上商店とミヨシノ醤油では、クオリティプロジェクトの一環として、萩産のたまねぎや橙、柚子などの地元産の農産物を使った4種のドレッシングを発売。すべてのドレッシングにミヨシノ醤油の国産丸大豆しゅうゆを使用し、地元企業を表示しているため、安心して食べる事ができます。

◇萩の橙ドレッシング

さっぱりとした橙果汁に萩産の玉ねぎをすりおろしたノンオイルドレッシング。

◇萩の柚子ドレッシング

10月下旬〜11月中旬に収穫された香り豊かな川上産の柚子果汁と萩産たまねぎのドレッシング。

◇萩のたまねぎドレッシング

新鮮な萩のたまねぎをふんだんに使用した、たまねぎの香ばしさと甘みの味わえるドレッシング。

◇全国のれんこんドレッシング

昨年12月13日に開港した岩国錦帯橋空港に井上商店が出店している「Sky Shop アイアイ」でも好評です。

岩国特産のれんこんと萩産のたまねぎを使用したドレッシング。

価格 各150ml、450円

問い合わせ
株式会社 井上商店(クオリティプロジェクト)
(08388-22-0812)

※井上商店ウェブショップでも購入できます。



☆4本セットを2名様にプレゼント!

美しい菊ヶ浜の守人

赤木新吉さん死去



(享年 103 歳)

昨年 12 月 11 日亡くなられた
三輪壽雪さんと同学年でした。

菊ヶ浜の清掃を長年にわたって行われた、赤木新吉さん（浜崎新町）が、昨年の 12 月 5 日に 103 歳でお亡くなりになりました。

赤木さんは、1985 年、散歩中に見かけた菊ヶ浜がゴミで汚れている姿に心を痛め、一人で菊ヶ浜の清掃を始めました。以来、20 年以上にわたって休むことなく、白砂青松の浜を取り戻すため一人黙々と清掃されてきました。天気の良い日は、自転車に熊手などを積み、清掃のため浜を訪れる姿がよく見かけられ、ビンや空き缶などを毎日約五時間、ひたすら集めていました。観光客がわざわざよって来て、「きれいな海岸を見せてもらって、ありがとう」と礼を言われ、人々の笑顔を見ることが増えたことで、ますます元気が出てきたと語っ



清掃中の様子(95歳頃)

ています。

赤木さんの姿は周囲の人々の共感を集め、2003 年 10 月にはその意思に賛同した地元の住民や団体が集まって「菊ヶ浜を日本一きれいにする会」が結成、現在までその精神は受け継がれ、文字通り「日本一ごみのないまち・萩」を目指しての活動が続いています。

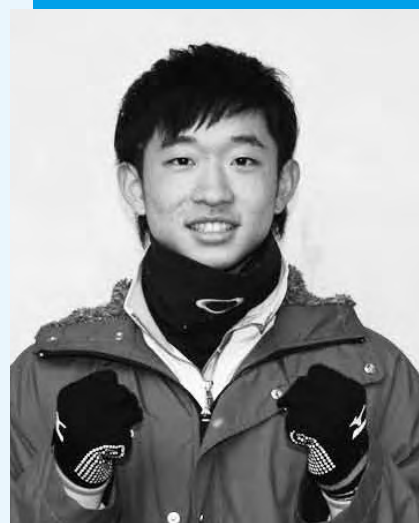
2004 年には赤木さんの活動が評価され、70 歳以上で自立し、創造的な人生を送る高齢者の生き生きとした姿を顕彰する「第 4 回ニューエルダーシチズン大賞」（読売新聞主催）を受賞されました。ご家族によると、90 歳後半まで会の人たちと一緒に清掃活動をされ、その後も 101 歳頃まで、自転車に乗り指月のお堀のこいに餌をやりに行かれていたそうです。

菊ヶ浜を日本一きれいにする会の小茅稔（こがや）会長（浜崎町）は、「菊一は、当時同年代だった大場政雄会長（2006 年死去）が赤木さんに共感し、呼びかけて結成された。次の世代の我々も、赤木さんの意志を継いで、美しい菊ヶ浜を守っていききたい」と決意を語っておられました。

心からご冥福をお祈りいたします。

全国中学陸上の長距離トップ選手

中村 駆 くん (萩東中 3 年)



昨年 8 月に行われた全日本中学校陸上選手権大会の 1500m で優勝、3000m で準優勝を果たしたほか、12 月に行われた全国中学校駅伝大会で 1 区・区間タイ記録をマークするなど全国のトップクラスで活躍する中村駆くん（萩東中学校 3 年）は、春に中学を卒業し、新たな舞台へ挑戦します。

いろいろな方に支えられたことを思い出すと自然と体が動きました。感謝の気持ちなど、多くのことを学ぶことができました」と、陸上競技を通して人間的な成長も目指しています。

小学生の頃から足が速く負けたことがなかったという中村くんですが、陸上競技を始めたのは中学 1 年の頃からで、当時は野球がメインでした。野球と陸上を両立させていましたが、両方の大きな大会が重なり、今後のことも考えて陸上一本に絞ったのは 2 年の冬。2 年の頃には全国大会であるジュニアオリンピックの 1500m で 3 位、全国中学駅伝で 1 区・区間賞をとり萩東中学校の準優勝に貢献するなど、すでに全国大会で活躍していました。

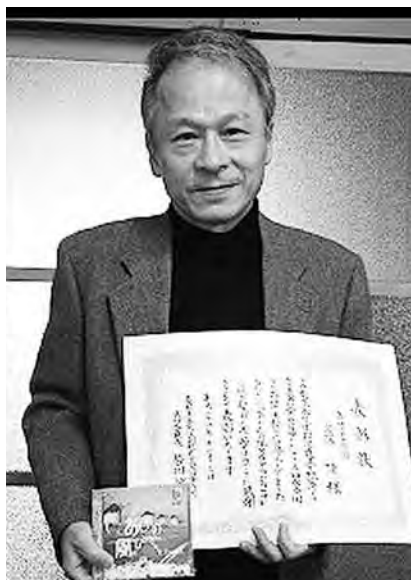
中学卒業後は西京高校（山口市）へ。現在は 1500m が得意ですが、高校では距離を延ばし 5000m に挑戦したいとのこと。高校での目標は 5000m で世界大会に出場すること。大学では萩出身の先輩達も走った箱根を走り、将来的にはオリンピックへの出場や、マラソンへの挑戦など、しっかりと将来を見据えています。大きな夢に向かって走っていく中村くんの今後の活躍から目が離せません。

全国大会については「1 年の頃から、やるからには全国 1 位を目指そう」と思っていました。練習が足りないときは自主練習を行い、全国優勝のために練習の量



より質や内容を意識するようになりました。体調管理や栄養管理にも気を付けています」と話します。「速いだけではなく、みんなから応援される選手になりたい」という中村くんは、全国大会での優勝について「いろ

高萩市の歌詞公募で 最優秀歌詞賞を受賞!



萩市須佐の久保隆さん(63歳)

旧姓増野)が、茨城県高萩市の「長久保赤水賛歌」の最優秀歌詞賞を受賞し、2012年11月3日に行われた、長久保赤水の銅像除幕式で表彰されました。歌詞のタイトルは、「あしたの風とひとつになって」。

赤水は、江戸時代に日本で初めて方角線を使った日本地図を作った人物で、伊能忠敬を日本地図の完成者とするれば、地理学の先駆者として近世史に足跡を残しました。萩市は吉田松陰のふるさとであり、幕末、松陰は赤水の地図を頼りに旅をしたとされています。このたびの久保さんの受賞は、地域と時代を超えた不思議な絆を感じさせます。

■受賞コメント

47年前に萩高校のブラスバンド部に入部してから音楽との関わりが始まり、社会人になってから仕事だけに追われる人生に疑問を感じ、30代半ばに脱サラしてデザイン事務所を立ち上げてからは、全国各地から発信される公募情報の中から、これだと思うコンテストにチャレンジしてきました。

この度、長久保赤水生誕300年記念事業の歌詞募集コンペで、最優秀賞を受賞しました。そして、音楽家の長久保徹氏とウインフィルハーモニーの首席バストロンボーン奏者で作曲家のカール・ヤイトラー氏とのコラボレーションの作曲により曲が仕上がりました。この歌は単なる高萩市の歌では

■歌カラ入りCD
1000円(送料80円)
パート別全体譜(一部500円)、独唱用楽譜(300円)
■問い合わせ 萩市大字須佐
4310番地 久保隆
電話・FAX:08387・6・2900
メール:kdr-sbk@haginet.ne.jp



なく、地域を越え、時を超えて新しい継がれていく、そんな「歌力」をもっていると感じました。高萩市では現在、市内の小中学校で唄われるとともに、市の合唱コンクールでの歌唱や、JR高萩駅の電車発着時の音楽になるなどとも伝え聞いています。

また、地元の弥富小学校でも、先生から1月の歌として唄っているといううれしい便りもいただき、創作の苦労も忘れて更なる創作意欲がみなぎってまいりました。

長久保赤水、吉田松陰両先生の今回のお導きで、名前は近くとも距離は遠い両市の間で友好的橋を架ける礎になることができれば、今後の展開に須佐の地より熱い思いを馳せています。

■プロフィール

1949年(昭和24年)須佐町生まれ。萩高校昭和43年卒(20期)、尾道短期大学卒業後、広島県福山市で装飾会社に入社、1984年(昭和59)福山で久保デザインルーム設立、2010年(平成22)須佐に事務所を移転しUターン

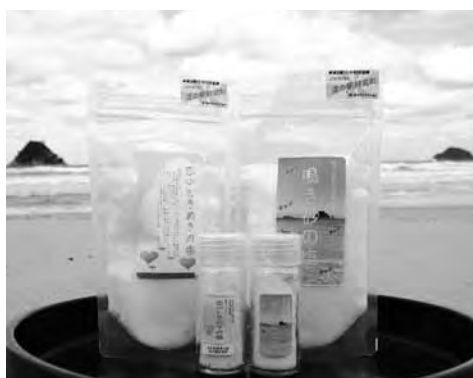
■受賞歴

福山四季彩歌(ここは福山寄りなさい)グランプリ受賞、広島国体・入退場行進曲入賞、読売巨人軍創立70周年記念新応援歌(歌詞)佳作、倉敷市立地PRソング「くらしき浪漫」の作曲・編曲

阿武町

鳴き砂を育む日本海のミネラル豊富な海水で作った「鳴き砂の塩」を道の駅阿武町で発売!

砂を踏めば「キュッキュツ」と音が鳴る「鳴き砂」の浜として有名な清ヶ浜近くの海水を採取し、じっくり釜炊きで仕上げた「鳴き砂の塩」が、道の駅阿武町で1月から発売されました。しっとりとした湿り気があり、口に含むとほんのり甘みがひろがる優しい味。天然塩なので口当たりはまるやかで、ミネラルも豊富に含まれています。



道の駅直売所の担当者がオススメする使い方は焼き魚。また、道の駅内の喫茶店「カフェ846」では、おむすびやかき餅にも使用し、天ぷらなどにつけても抜群のおいしさです。

「ずっと、阿武町らしいグループライベイトブランドの商品を開発したいと思っていました。日本海に面し、豊かな海の幸を育む阿武町自慢の海水を使用した商品名は「鳴き砂の塩」と「恋心ときめきの塩」の2種類を用意(中身は同じ)。鳴き砂の「キュッキュツ」という音を恋心ときめく「キュンキュン」という音になぞらえ命名しました。

袋入り(150g)450円、ビン入り(25g)240円で好評発売中です。なお、宅配便等での発送は、送料実費負担となります。

■問い合わせ

道の駅阿武町
(083388・20355)



道の駅阿武町支配人 田中良平さん

情報アラカルト

関東地区

ふるさと萩・小川会

旧田万川町小川出身者の関東地区同窓会。

6月9日(日) 正午～午後3時
東京都品川区大崎1・6・2

ニューオータニイン東京
(090・9673・2296) 佐伯

渋谷Jカリエ「design travel YAMAGICHI EXHIBITION」

トラベル誌「d design travel」

山口」の2月発売を記念して、47 MUSEUMの中に「萩ガラス工房」、「岩川旗店」、「大屋窯」等の期間限定ストアがオープン。

2月1日(金)～3月3日(日) 午前11時～午後8時

東京都渋谷区渋谷2・21・1 渋谷ヒカリエ8階

(03・6427・2301)

菊地寛実記念「智美術館「三輪壽雪・休雪展―破格の創造―」

三輪壽雪の代表作「鬼萩窯変割高台茶碗」など7点と、12代休雪の「ハイヒール」など初期の作品から近作の「龍人伝説」にいたる38点を展示。父子二代の「破格の創造」。

1月19日(土)～3月31日(日) 午前11時～午後6時

一般1000円、大学生800円、小中高生500円

東京都港区虎ノ門4・1・35西久保ビル 菊池寛実記念「智美術館」
(03・5733・5131)

三輪壽雪の代表作「鬼萩窯変割高台茶碗」など7点と、12代休雪の「ハイヒール」など初期の作品から近作の「龍人伝説」にいたる38点を展示。父子二代の「破格の創造」。

1月19日(土)～3月31日(日) 午前11時～午後6時

一般1000円、大学生800円、小中高生500円

東京都港区虎ノ門4・1・35西久保ビル 菊池寛実記念「智美術館」
(03・5733・5131)

▽地下鉄 日比谷線「神谷町駅」

南北線「六本木一丁目駅」、銀座線・南北線「溜池山王駅」から徒歩6～8分

○休雪氏による講演会「男と女について」

花里麻理(智美術館学芸員)が聞き手となり対談。

3月16日(土) 午後3時～

○ギャラリートーク

智美術館学芸員による作品解説。

3月2日(土)、9日(土) 午後2時～

■銀座三越「オンリー・エムアイ春のキャンペーン」

タケ・クリエイト・ハギガリバースプロジェクト(伊勢谷友介代表とコラボしたテイク・リバースのベンチを展示・販売。

3月6日(水)～19日(火)
東京都中央区銀座4・6・16
銀座三越8階
(03・3562・1111)

■ふるさとの食につぼんの食全 国フェスティバル

岸田商會が地ビールやポン酢等を販売。

3月9日(土)、10日(日) 午前10時～午後4時

東京都渋谷区神南2・2・1 NHK放送センター
(03・5455・4283)

○おいでませ山口館のイベント

○やまぐちの蔵元「山口和らぎ会」蔵出しの新酒と萩焼

萩の八千代酒造(吉部)が出演。萩焼の展示販売もあります。

3月13日(水)～16日(土) 午前10時30分～午後7時

○萩の夏みかん・周防大島の柑橘フェア

5月中旬頃予定

東京都中央区日本橋2・3・4日本橋プラザビル1階 おいでませ山口館(03・3722・3510)

■襲名記念 十三世 坂高麗左衛門展

4月24日(水)～30日(火)
神奈川県横浜市西区南幸1・6、31 高島屋横浜店
(045・311・5111)

■岡田泰作陶展

5月7日(火)～13日(月)
埼玉県さいたま市大宮区桜木町1

・6・2 そごう大宮店
(048・646・2111)

野坂和左作陶展

5月22日(水)～28日(火)
東京都中央区日本橋室町1・4、1
日本橋三越本店6階美術サロン
(03・3241・3111)

■根津美術館 特別展「山口県立萩美術館・浦上記念館所蔵 東洋陶磁と浮世絵の名品」

中国、朝鮮の陶磁器と日本の浮世絵版画。浦上コレクションの東京初公開。

6月1日(土)～7月15日(月・祝)

東京都港区南青山6・5・1 根津美術館
(03・3400・2536)

▽地下鉄 銀座線・半蔵門線・千代田線「表参道駅」から徒歩8～10分

■大阪指月会

関西地区の萩高同窓会。

4月14日(日) 正午～午後3時

大阪市北区芝田2・4・53 大阪弥生会館
(077・567・1188) 伊藤

■襲名記念 十三世 坂高麗左衛門展

4月3日(水)～9日(火)
大阪府大阪市中央区難波5・1、5 高島屋大阪店
(06・6631・1101)

■濱中孝子 今日がとくべつになるアクセサリー展

3月5日(火)～14日(木) 午前11時～午後7時(日曜日、祝日は午後6時)

佐賀県佐賀市神野西3・12・25 Lamp(0952・20・2133)

■濱中史朗 個展

3月21日(木)～4月1日(月) 午後1時～7時
福岡県福岡市中央区渡辺通2・3・27 待鳥ビル507号室・307号室 望雲

第59回 日本伝統工芸展

陶芸家 岡田裕、岡田泰、兼田佳炎、玉村登陽、野坂和左の作品が入選しました。

◆広島展 3月17日(日) 広島県立美術館

中国地区

■兼田知明・松野創平二人展

4月4日(木)～10日(水)
広島県広島市中区胡町6・26 福屋八丁堀店
(082・246・6111)

■三輪和彦「淵淵の白皿」展

5月1日(水)～7日(火)
岡山県岡山市北区表町2・1・1 天満屋岡山店
(086・231・7111)

九州地区

■濱中孝子 今日がとくべつになるアクセサリー展

3月5日(火)～14日(木) 午前11時～午後7時(日曜日、祝日は午後6時)

佐賀県佐賀市神野西3・12・25 Lamp(0952・20・2133)

■濱中史朗 個展

3月21日(木)～4月1日(月) 午後1時～7時

福岡県福岡市中央区渡辺通2・3・27 待鳥ビル507号室・307号室 望雲

3月21日(木)～4月1日(月) 午後1時～7時
福岡県福岡市中央区渡辺通2・3・27 待鳥ビル507号室・307号室 望雲



(092・733・1135)

山口県関係

■ヘアティール・ペアンソン 作陶展

3月22日(金)～26日(火)

山口市後河原121

Cafe & Gallery ラ・セーヌ

(08388・255・2693)

■二人展「生命のLINE」

田村覚志さん(TAZZ)の線

描画作品と佐伯和章さん(山口市

の彫金作品の展示。

3月22日(金)～31日(日)

宇部市新天町1・2・27

ギャラクシーふくなが

(08366・311・0085)

■金子司個展

4月5日(金)～14日(日)

山口県宇部市新天町1・2・27

ギャラクシーふくなが

(08366・311・0085)

■躍動展

画家・藤崎恒頼の作品を展示。

4月11日(木)～16(火)

長門市東深川803・8ウエーブ

(08377・222・1155)

萩市関係

■萩図書館2周年記念展「大学の創設と萩の先人たち」

近代日本の創造に向けて教育・

文化の発展に尽力した、萩出身の

ゆかりの大学(山田顕義が学祖の

日本大学、国学院大学、桂太郎が

初代校長の拓殖大学など13大学

を、写真・パネルと関連図書で紹介

3月2日(土)～17日(日) 午前9

時～午後7時

(問) 萩図書館

(08388・255・6355)

■萩美術協会80周年記念展

萩の美術界をリードした物故作

家、萩美術協会会員の作品(洋画・

日本画・彫刻・工芸・書・写真な

ど)を展示。

3月8日(金)～17日(日)

入場料 200円

(問) 山口県立萩美術館・浦上記

念館(08388・242・2400)

■ウィレッジコンサート

○山中千尋トリオ

世界で注目を集めるジャズ・ピ

アニスト、山中千尋と東保光(b)、

岡田桂大(ds)のトリオ演奏。

3月20日(水・祝) 午後6時30分、

午後8時20分(入れ替え)

料金 7500円

萩市土原291・1 ヴィレッジ

(08388・255・6596)

■大屋窯のイベント

陶器・磁器・ジュエリーが20%

～70%OFF。

5月1日(水)～6日(月・祝) (予定)

萩市椿905

大屋窯(08388・222・7141)

阿武町関係

■富士通コンコード・ジャズ・フェ

スティバル 2013

ジェフ・ハミルトン、ルイス・

ナッシュという二大ジャズ・ドラ

マーのトリオを中心に豪華13人の

トップ・ジャズメンが大ジャム

セッションを繰り広げます。

6月2日(日) 午後6時～

全席指定8500円

阿武町民センター文化ホール

(08388・222・2044)

テレビ情報

■「近代日本を拓いた長州人 藤

田伝三郎

明治期に大阪を拠点に多彩な事

業を手がけ、実業の世界で国家に

貢献することを志した伝三郎の足

跡をたどり、近代日本を拓いた長

州人のパワー、心意気を描きます。

4月29日(月・祝) 午後2時～2

時55分

y a b 山口朝日放送(山口県内)

出版情報

■「山県有朋の「奇兵隊戦記」

一坂太郎

山県狂介は、如何にして明治元

勲に上り詰めたのか?下級武士の

山県は、「奇兵隊」の指導者とし

て数々の実戦を戦い抜いた。若き

日の山県の素顔を「回顧録」を基

に活写する!

価格 935円

出版社 洋泉社(歴史新書)



■「炎芸術」2013年春号

特集「萩・三輪窯の革新」と題

して、60ページにわたり三輪書雪

十二代三輪休雪、三輪和彦、三輪

華子を紹介。



価格 2100円
阿部出版

■「d design travel 山口」

1年に3冊のペースで発行して

いる旅行誌。9冊目となる山口号

では、大屋窯、岩川旗店のト

トバッグ、萩ガラス工房のピ

チャー等を紹介



価格 1470円
D&DEPARTMENT PROJECT

プレゼント

①萩ミート販売提供の長萩和牛ス
テーキ(240g) 2枚セットを
2名様。

②井上商店提供の萩ドレッシング
4本セットを2名様。

■応募方法 ハガキに品名、住所、
氏名、電話番号、近況等を明記の
うえ、萩ネットワーク協会プレ
ゼント係まで。3月15日(消印有効)。

空き家情報バンク

萩市内に現在お住まいでない空
き家をお持ちの方は、空き家情報
バンクに登録し、移住者の住まい
として活用してみませんか。

◆「定住総合相談窓口」

萩市地域政策調整課内

(08388・255・3819)

▽萩市定住支援サイト (http://

www.city.hagi.lg.jp/teiyun/)

新規(再)加入会員

田中稔さん(下松市)

山根勝利さん(萩市)

湯原美和さん(萩市)

平田将雅さん(広島県東広島市)

河村建一さん(東京都千代田区)

山本孝徳さん(大阪府枚方市)

落合路子さん(萩市)

阿部保佑さん(神奈川県相模原市)

下昌充さん(萩市)

平井武さん(大阪府東大阪市)

吉井敏子さん(千葉県君津市)

西田東枝さん(萩市)

田出恭子さん(神奈川県川崎市)

小村全さん(下関市)

石田和寿さん(兵庫県神戸市)

(12月25日～2月24日 15人)

イベントカレンダー

萩市観光協会 ☎0838・25・1750

～3月31日(日)

◇萩・まちじゅうめぐり

萩温泉郷 湯めぐりキャンペーン 市内各所

～4月3日(木)

◇萩城下の古き雛たち 旧久保田家住宅ほか

～3月31日(日)10:00～16:00

◇萩・椿まつり 笠山椿群生林

3月1日(日)～11月30日(土)9:00～16:00

◇萩八景遊覧船の運航 萩城跡横指月橋

3月3日(日)10:00～ 山口県漁協萩地方卸売市場

◇萩・しろ魚まつり 道の駅「萩しーまーと」

3月10日(日)10:00～ 山口県漁協萩地方卸売市場

◇萩の真ふぐまつり 道の駅「萩しーまーと」

3月16日(土)9:00～

◇萩往還ワンデーウオーク 2013 萩往還

4月14日(日)9:00～

◇萩・春の魚まつり 道の駅「萩しーまーと」

5月1日(水)～5日(日・祝)9:00～

◇萩焼まつり 萩市民体育館

5月3日(金・祝)～5月4日(土・祝)10:00～

◇萩・大茶会 萩城跡指月公園

5月18日(土)～5月19日(日)10:00～

◇萩・夏みかんまつり かんぎつ公園、旧田中別邸

5月19日(日)9:00～

◇浜崎伝建おたから博物館 浜崎地区

3月31日(日)～11月30日(土)9:00～15:00

◇萩・長門峡観光遊覧船の運航

川上明神島運動公園横



萩・椿まつり 3/31

約25,000本のヤブツバキが可憐な花を咲かせてお出迎え。期間中の土・日曜日、祝日には、萩椿小町の会場案内や椿見どころ案内による無料ガイド、ワンコインフォトサービス(100円)など。

萩・しろ魚まつり 3/3

萩の春の風物詩、しろ魚グルメを堪能できます。生きたまま酢醤油につけて食べる「おどり食い」の無料サービスやしろ魚料理の販売、しろ魚漁の体験もあります。



萩往還ワンデーウオーク 2013 3/16

吉田松陰や高杉晋作などの維新の志士たちが駆け抜けた歴史の道「萩往還」を歩くウォーキングイベント。佐々並コース(20.3km)と明木コース(10.8km)の2コース。



萩城下の古き雛たち 4/3

萩市民により受け継がれてきた、江戸時代から現代までの歴史あるひな人形約1,000体を旧久保田家住宅など市内11施設に展示。萩市文化財施設1日券(300円)もあります。

萩の真ふぐ祭り 3/10

「ふぐの女王様」マフグが主役のグルメイベント。「トラフグよりもおいしい」との声もある萩沖の天然マフグの刺身無料試食や、刺身・みがきの特売、ふぐ鍋の販売など。



萩八景遊覧船 3/1

日頃の萩観光では見ることのできない自然や歴史的景観を満喫できます。天気の良い日には、指月山や菊ヶ浜を海から眺めるコースの延長、桜の開花時期には20分長めの「桜鑑賞コース」を運行。

山口県立萩美術館・浦上記念館だより

☎0838・24・2400

●普通展示(収蔵品展示)

▽歌川国貞の美人画(3月5日～4月7日)

▽東洋陶磁の美(土)(3月5日～6月9日)

▽生の愉悦を物語ること―三輪休雪の陶芸―(～6月9日)、萩焼の茶陶(～6月9日)

一般300円、学生200円



三輪休雪〈龍神伝説〉(2004～2010)より(愛)

萩陶芸家協会設立20周年記念 「萩の陶芸家たち展」

萩陶芸家協会加盟作家約80名の作品、約100点を展示。

4月6日(土)～5月19日(日)

一般500円、学生400円

○オープニングセレモニー・表彰式・内覧会 4月5日(金)午後2時30分～

■休館日：月曜日、4月29日は開館

萩博物館だより

☎0838・25・6447

企画展「幕末明治の洋行者たち」

―藩都萩に眠る古写真からⅡ―

長州ファイブ渡航150年を記念して、欧米の知識や技術を学ぶために長州ファイブをはじめ萩から海を渡って洋行した人々を、館蔵の貴重な古写真をもとに紹介、展示します。

4月20日(土)～6月23日(日)

午前9時～午後5時

観覧料/大人

500円、高・

大学生300円、

小・中学生

100円

※年中無休。

